

定期予防接種一覧（対象となる方・接種の方法など）

対象の病気	ワクチン名	対象年齢	標準的な接種期間	回数	注意事項
ロタウイルス感染症	ロタウイルスワクチン	ロタリックス 出生6週0日 ） 出生24週0日	初回接種については、生後2か月に至った日から出生14週6日後までの期間に1回目を接種し、27日以上の間隔を置いて残り回数分を接種	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロタリックス、ロタテックともに経口接種ワクチン（飲むワクチン）であり、原則として最初に接種したワクチンを2回目以降も接種します。</li> <li>・出生6週から出生14週6日までに1回目を接種、2・3回目については前回の接種から4週間（中27日）以上の間隔を置いて接種します。</li> <li>・過去に腸重症症になったことのあるお子さんや、治療中の先天性消化管障害のあるお子さんについては本ワクチンの接種ができません。</li> </ul>
		ロタテック ） 出生32週0日		3回	
B型肝炎	B型肝炎ワクチン	初回	生後2か月～生後3か月	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回接種は規定の間隔（27日以上の間隔をあけて）で2回、追加接種は初回1回目接種終了後139日以上経過した時期に1回を、忘れずに受けましょう。</li> <li>・母子感染症予防のために、抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は、健康保険が適用されるため、定期接種の対象外となります。</li> </ul>
		追加	1歳未満 生後7か月～生後8か月	1回	
小児の肺炎球菌感染症	小児用肺炎球菌結合型ワクチン	初回	生後2か月	3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期初回は規定の間隔（27日以上の間隔をあけて）で2歳までに受け終わらせます。</li> <li>※左記以外の接種開始年齢による接種回数は下記のとおりです。</li> <li>・生後7か月～12か月未満：初回2回（27日以上の間隔を空けて2回）、追加1回（初回終了後60日以上の間隔を空けて1歳以降に接種）</li> <li>・1歳～2歳未満：2回（60日以上の間隔）</li> <li>・2歳～5歳未満：1回</li> </ul>
		追加	5歳未満 生後12か月～生後15か月に至るまでの間に初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降において1回行う	1回	
ジフテリア 百日ぜき 破傷風 ポリオ ヒブ感染症	五種混合ワクチン （ジフテリア・百日ぜき 破傷風・不活化ポリオ・ヒブ DPaT-IPV-Hib）	第1期 初回	生後2か月 ）	3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>※令和6年4月から開始となりました</li> <li>・すでに四種混合ワクチンやヒブワクチンを接種している方は、原則として同一のワクチンで接種を行うこととなります。</li> <li>・ただし、やむを得ず同一のワクチンで接種を実施できない場合は、医師との相談のうえ五種混合ワクチンの交互接種が可能です。</li> <li>・皮下または筋肉内に接種します。</li> </ul>
		第1期 追加	7歳6か月 未満	1回	
	第2期	小学校6年生	1回		
ヒブ感染症 （単体の場合）	ヒブワクチン	初回	生後2か月 ）	3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期初回は規定の間隔（27日以上の間隔をあけて）で1歳までに受け終わらせます。</li> <li>※左記以外の接種開始年齢による接種回数は下記のとおりです。</li> <li>・生後7か月～12か月未満：初回2回、追加1回</li> <li>・1歳～5歳未満：1回</li> </ul>
		追加	5歳未満 初回接種3回終了後7か月以上の間隔をあけて	1回	
結核	BCGワクチン	生後1歳未満	生後5か月～ 生後8か月未満	1回	・結核にかかる、年齢が幼いほど重症になりやすいので、早い時期に受けましょう。
水痘 （みずぼうそう）	水痘ワクチン	初回	1歳 ）	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年10月1日より前に任意で接種した水痘ワクチンについては、定期接種を受けたものとみなし、それ以降の定期接種を受けることとなります。</li> </ul>
		追加	3歳未満 初回接種終了後6か月～12か月の間	1回	
麻しん 風しん	麻しん風しん混合ワクチン（MR）	第1期	1歳～2歳未満	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3か月以内にガンマグロブリンの注射を受けている人はワクチンの効果が得られにくいので、接種を延期しましょう。</li> <li>・麻しん、風しんのいずれか一つにかかった場合でも、麻しん風しん混合ワクチンを使用することができます。（両方にかかった場合は、予防接種を受けられません）</li> <li>・「麻しん」は初春から初夏にかけて流行しますので、対象年齢に迎えてから早期に接種することをお勧めします。</li> </ul>
		第2期	5歳～7歳未満で、 小学校就学前の1年間にあるもの	1回	
日本脳炎	日本脳炎ワクチン	第1期 初回	生後6か月 ）	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1期初回は規定の間隔（6日以上の間隔をあけて）で2回、追加接種は初回（2回）終了後6か月以上経過した時期に1回を、忘れずに受けましょう。</li> <li>・これまでに任意接種を受け、規定の回数をまだ受け終わっていない方は定期接種の対象となりますので、保健センターまでご連絡ください。</li> </ul>
		第1期 追加	7歳6か月 未満	1回	
		第2期	9歳～ 13歳未満	1回	